

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年から2020年までに当院で肝膵同時切除術を受けた患者さん			
②研究課題名	膵切離を最後に行う肝膵同時切除の成績 (Hepatopancreatoduodenectomy with delayed division of the pancreatic parenchyma)			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2022年 7月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	杉浦禎一	所属	静岡がんセンター 肝胆膵外科
⑥当院の研究代表者	氏名	杉浦禎一	所属	静岡がんセンター 肝胆膵外科
⑦使用する検体・データ	過去の診療記録として保存されているデータ			
⑧目的	肝膵同時切除では通常、膵頭十二指腸切除を先行しその後肝切除を行っています。しかしその場合、膵切離から膵の再建までに時間を要し、これが膵液瘻が高頻度であることの一因となります。我々は膵切離から膵の再建までの時間を短縮する目的で、膵切離を手術過程の最後の段階で行う術式を開発しました。今回、その手術成績を検討し、本術式の妥当性を明らかにすることを目的とする。			
⑨方法	過去の診療記録として保存されている個々の症例データを集計し、上記患者さんを膵切離先行群と膵切離後行群に分類し、手術成績を解析します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年 4月 28日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長